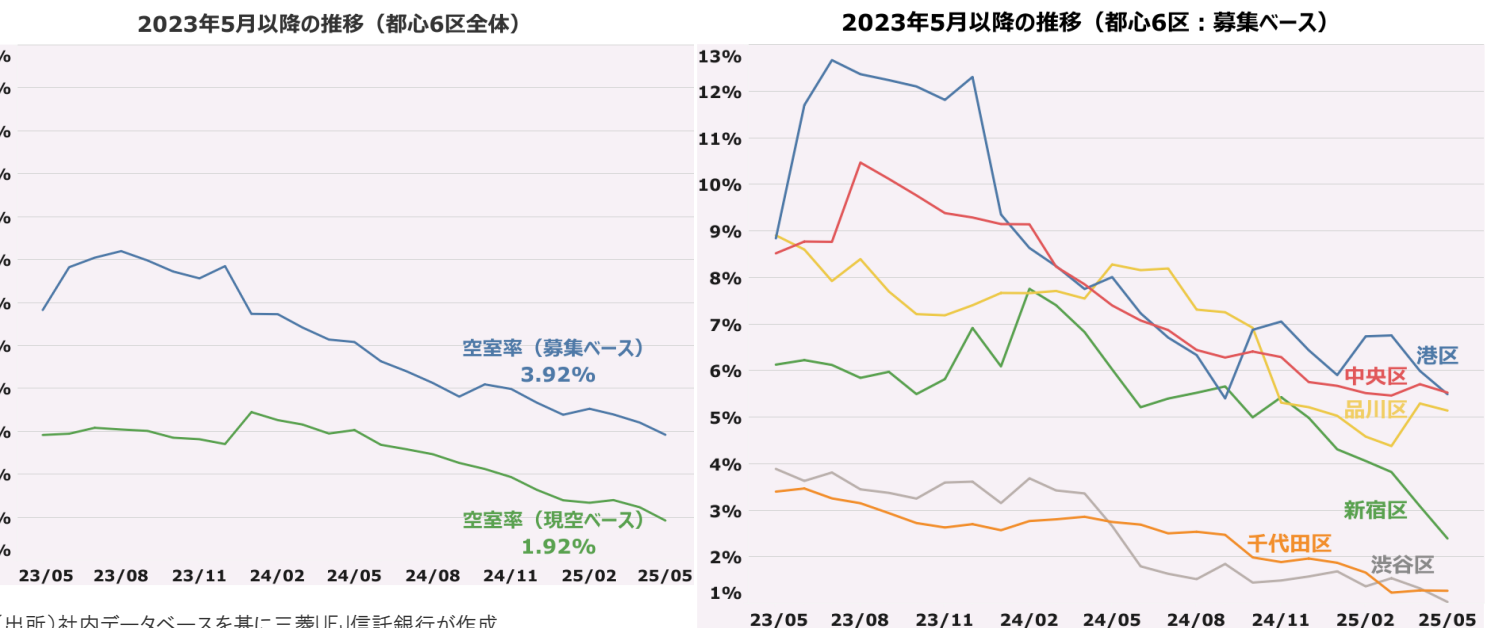


1. 都心6区の空室率の推移

- 募集ベース(※1)の空室率は、2023年5月から8月にかけて上昇したが、その後低下し、約3.9%まで低下
現空ベース(※2)の空室率は、2024年1月頃まで横ばい傾向だったが、その後下がり続け、約1.9%まで低下
- 区別の空室率(募集ベース)は、各区概ね低下傾向。渋谷区と千代田区は約1%まで低下し、フロア確保が困難となってきた



(出所)社内データベースを基に三菱UFJ信託銀行が作成
集計対象:東京都心6区(千代田区・中央区・港区・新宿区・渋谷区・品川区)、基準階面積300坪以上(旧耐震および未竣工を除く)の賃貸オフィスビル
(※1)募集ベース:現在空室となっている物件、および今後空室となる予定の物件を合わせて空室とした基準(※2)現空ベース:現在空室となっている物件のみを空室とした基準
データ・見解等は作成日時点において入手可能な情報に基づき作成したものです、その正確性・完全性・妥当性を保証するものではありません

3. 「DX銘柄2025」選定企業の移転事例、取組等

- 経済産業省は、東京証券取引所及び独立行政法人情報処理推進機構と共同で「DX銘柄2025」として31社を選定。以下、選定企業の移転事例を抜粋
- 移転理由として、デジタル人材の育成・確保やDX事業拡大がみられる

企業名 (業種)	移転元ビル	移転先ビル	移転理由 (主に採用やIT関連を抜粋)	移転時期 (予定)	DX人材採用・育成、その他の取組(抜粋)
アシックス (その他製品)	①アシックス本社(神戸市) ②アシックスジャパン本社(江東区) ③関西オフィス(尼崎市)	①神戸三宮雲井通5丁目地区第一種市街地再開発事業 ②JPタワー(千代田区丸の内) ③神戸旧居留地91番館	アクセスの良いオフィスに移転し、人材確保や情報収集に役立てる	2028年1月 2025年5月 2025年5月	システム運営をグローバルで統合する一方、機能役割に応じたグローバルな拠点設置・人材配置を行っているほか、全世界で700名超のデジタルプロフェッショナルを抱える
KDDI (情報通信業)	ガーデンエアタワー (千代田区飯田橋)	THE LINKPILLAR 1 NORTH (港区高輪)	DX・金融等各事業のさらなる拡大を目指し、共創・シナジーを生み出すオフィス環境を実現する	2025年7月	KDDI DX Universityの設立やジョブ型人事制度の導入などを通じ、社内DX人材の育成や確保を進め、データ活用の内製化を推進
ダイキン工業 (機械)	①本社:梅田センタービル ②東京:JR品川イーストビル	①大阪梅田ツインタワーズ・サウス ②東京ミッドタウン八重洲	目的に応じた最適なオフィスレイアウト・ITインフラ環境を整備し、従業員一人ひとりの生産性や働きの質向上を図る	2022年11月 2023年5月	①AI活用 ②AI技術開発 ③システム開発の人材の早期育成・強化を目的とし、社内にダイキン情報技術大学を設立
デンソー (輸送用機器)	—	新虎安田ビル (港区新橋)	お客さまへの新たな価値提供およびパートナーとの共創のさらなる強化を目指し、東京都港区に新たなオフィスを開設	2024年5月	車載ソフトウェア開発で培ったノウハウを形式知化し、デジタルデータ化されたナレッジとして組織全体で活用しやすくすることで、組織としての開発力を高め、他社との差別化を実現
ミスミグループ (卸売業)	飯田橋ファーストビル (文京区後楽)	九段会館テラス (千代田区九段南)	オフィス利用社員とリモートワーク社員が共創するスペースや、ITインフラを整備	2023年2月	ITやAIなどのデジタル技術と、60年以上培ったものづくり対応力を掛け合わせた成長戦略「デジタルモデルシフト」を推進
ふくおかフィナンシャルグループ (銀行業)	福岡ビル (中央区八重洲)	東京スクエアガーデン (中央区京橋)	再開発に伴う仮移転	2023年8～9月	デジタルITキャリア採用サイト開設 国内初のデジタルバンク「みんなの銀行」の取組みに加え、金融機関初の総合商社「FFGインダストリーズ」の設立など、金融機関の枠を超えた地域経済・産業の活性化に貢献する挑戦を行う